

能登半島地震に関する兵庫県の支援の状況

(1月18日からの主な変更点)

- 人的支援の状況（現在618人を派遣） ※延べ1,319人
 - 1/20 道路被害状況調査職員（4名）を派遣
 - 1/22 EARTH第2次（14名）を派遣（1/22珠洲市内の全小中学校再開）
- 物的支援の状況（約48,000食・約9,500ℓ）
- 救助活動の状況
 - 1/15 緊急消防援助隊兵庫県大隊（52隊182名）を派遣、以降同程度の規模を派遣（第2次派遣1/19、第3次派遣1/23）
- 機材等の支援
 - 1/23 移動式ランドリー（1台、人員11名）を派遣（養父市）
- 公営住宅の提供
 - 県全体で329戸の公営住宅を提供（県60戸、市町269戸）、うち市営3戸で入居決定
- 被災地への今後の支援
 - ① 現時点のニーズへの対応
 - 道路等被害状況の把握 ⇒ 家屋被害認定調査支援職員（15名）の派遣（1/24、25～）
 - ② 今後、想定されるニーズへの対応
 - 応急仮設住宅の建設 ⇒ 応急仮設住宅建設支援職員（4名）の派遣（2/12～）
 - 被災者のこころのケア ⇒ 石川県DPAT調整本部（石川県庁内）支援（3名）（1/23～25）
 - ボランティア支援 ⇒ 珠洲市社会福祉協議会へ派遣（2名）（1/22～27）

能登半島地震に関する兵庫県の支援の状況

※下線部は前回からの変更箇所

1 被災地支援に向けた体制整備

関西広域連合において、被災後速やかに**災害対策支援本部**、**現地支援本部**を設置し、支援方策を検討
また、本県のカウンターパート（対口支援）先である石川県珠洲市を支援するため、**現地連絡所**を設置
加えて、県・市町がオール兵庫として一体的に支援するため、**兵庫県支援本部**を設置

● [関西広域連合]

- ・ 災害対策支援本部を設置（R6.1.2） ⇒ 支援本部会議を開催（R6.1.4）
- ・ リエゾン派遣（R6.1.2）に引続き、現地支援本部（石川県庁内）を設置（R6.1.4）
 - └ 珠洲市現地連絡所（珠洲市役所内）の設置（R6.1.6）

※関西広域連合広域防災局・兵庫県

● [兵庫県]

令和6年能登半島地震 兵庫県支援本部の設置・開催（R6.1.5）

2 支援方針

阪神・淡路大震災で培った経験を活かし、以下の3つの柱を基本として**オール兵庫で支援**

- I 先遣隊派遣による被災状況の把握
- II 現地のニーズに沿った人的・物的支援
- III 「オールひょうご」での官民連携した総合的な支援

I 先遣隊派遣による被災状況の把握

1 被害の状況 【石川県災害対策本部員会議（1/23 [火] 16時）資料より】

(1) 人的被害

	死者	行方不明者	負傷者		合計
			重傷	軽傷	
石川県	<u>233</u>	確認中	<u>310</u>	<u>865</u>	<u>1,408</u>
うち珠洲市	99	0	<u>47</u>	<u>202</u>	<u>348</u>

※安否不明者は19人（うち珠洲市は4人）

※災害関連死は15人（うち珠洲市は6人）

(2) 建物被害

	住家（棟）					非住家（棟）		
	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	小計	公共建物	その他
石川県	<u>38,713</u>			6	5	<u>38,724</u>	<u>192</u>	<u>415</u>
うち珠洲市	<u>3,909</u>					<u>3,909</u>		

(3) ライフライン 停電 約5,100戸（うち珠洲市は約2,100戸）

断水 約46,100戸（うち珠洲市は約4,800戸）

(4) 避難所状況 300カ所（10,823人）（うち珠洲市は46カ所（1,876人））

※1.5次避難所 3カ所（318人）

2次避難所 131カ所（3,163人）

II 現地のニーズに沿った人的・物的支援

1-1 人的支援

- 1/2 先遣隊（関西広域連合）を派遣（石川県庁）
- 1/5 現地連絡所先遣隊、保健師、EARTH先遣隊を派遣
- 1/6 **現地連絡所開設**（珠洲市役所）
- 1/7 避難所運営支援先遣隊を派遣
- 1/8 避難所運営支援職員（第1陣、神戸市と合同）を派遣（1/9～**現地活動開始**）、DPATを派遣
- 1/10 兵庫県DMAT（災害派遣医療チーム）、被災建築物応急危険度判定士、EARTH第2次先遣隊を派遣
- 1/11 避難所運営支援職員（第2陣、新たに3市町の参加開始）、し尿処理支援職員を派遣
- 1/13 県社会福祉協議会、ひょうごボランティアプラザ先遣隊派遣
- 1/15 緊急消防援助隊（52隊182名）、EARTH第1次、被災建築物応急危険度判定士第2陣を派遣
- 1/17 がれき処理支援対策担当職員を派遣、広報支援職員（神戸市）の派遣
- 1/19 緊急消防援助隊第2次派遣
- 1/20 道路被害状況調査職員を派遣（神戸市から引継ぎ）
- 1/22 EARTH第2次派遣（1/22 珠洲市内の全小中学校再開）
- 1/23 緊急消防援助隊第3次派遣、移動式ランドリー派遣



珠洲市避難所運営支援職員派遣
【1/8兵庫県・神戸市合同出発式】



緊急支援物資（毛布等）
【1/2,1/3,1/11に広域防災センターから発送】



現地連絡所（珠洲市役所）の様子

1-2 職員の派遣内訳

1/24時点
職員派遣数

618人(県171人、市町等442人(28団体)、その他5人)

延べ人数 **1,319人**
(県540人、市町等757人(31団体)、その他22人)

区分	県		市町等		その他		合計	
		()		()		()		()
関西広域連合リエゾン派遣	0	(4)	0	(4)			0	(8)
珠洲市現地支援本部リエゾン派遣	4	(12)	2	(8)			6	(20)
珠洲市避難所運営支援	12	(40)	18	(58)			30	(98)
緊急消防援助隊	0	(16)	369	(551)			369	(567)
震災・学校支援チーム(EARTH)	17	(38)					17	(38)
保健師チーム	3	(12)	8	(8)			11	(20)
災害派遣医療チーム(DMAT)	15	(37)	0	(13)			15	(50)
災害派遣精神医療チーム(DPAT)	2	(5)					2	(5)
日本医師会災害医療チーム(JMAT)	0	(6)	0	(1)			0	(7)
災害支援ナース	2	(5)	1	(2)			3	(7)
被災建築物応急危険度判定	0	(8)	0	(10)			0	(18)
人と防災未来センター現地調査					2	(19)	2	(19)
給水車・トイレカー等支援			12	(29)			12	(29)
土木施設の応急復旧	8	(8)	13	(49)			21	(57)
廃棄物・し尿処理支援	3	(10)	17	(17)			20	(27)
栄養・食生活支援	0	(1)					0	(1)
警察災害派遣隊	105	(338)					105	(338)
その他			2	(7)	3	(3)	5	(10)
合計	171	(540)	442	(757)	5	(22)	618	(1319)

※市町等には一部事務組合を含む ※ () は延べ人数

【被災地での活動状況】



【緊急消防援助隊の活動の様子 1/19】



【被災建築物の応急危険度判定の様子 1/20】



【珠洲市内の市道被害状況調査 1/21】



【EARTH第2次派遣 直小学校での活動 1/23】

3 物資の支援

1/23時点
食料・飲料水支援数

約48,000食・約9,500ℓ

品目等	搬出日	数量	搬出元	搬出先
保存用飲料水 0.5 ℓ		16,800本	広域水道事務所多田浄水場	
アルファ化米等	1/2 (火)	11,300食	県広域防災センター	志賀町役場
ブルーシート		1,600枚		
毛布	1/3 (水)	4,595枚		
携帯トイレ等		65,200枚ほか		
生理用品	1/8 (月)	7,000枚		内灘町役場
毛布	1/4 (木)	300枚	神戸市 (ノビ`アスタジ`ム神戸)	七尾市役所
粉ミルク等		672本ほか		
アルファ化米等	1/5 (金)	480食	宝塚市	珠洲市
飲料水 0.5 ℓ		480本		
生理用品等	1/7 (日)	2,000枚ほか	南あわじ市 ※後述のトイレカーと併せて搬出	宝達志水町役場
アルファ化米等	1/11 (木)	36,258食	県広域防災センター	富山県氷見市
非接触体温計		100個		
携帯用トイレ等	1/11 (木)	400個ほか	尼崎市	珠洲市
飲料水 2 ℓ	1/11 (木)	420本	香美町	能登被災地支援本部 (金沢市)
屋外シャワーキット	1/16 (火)	1セット	洲本市	珠洲市
		1セット	淡路市	

4 救急・救助活動

機材	派遣期間（予定含む）	台数等	人数	派遣元	派遣先
緊急消防援助隊兵庫県 大隊・救急車、重機等	1/15（月）～1/20（土）	5 2（隊）	1 8 2	県内全24消防本部	輪島市
	1/19（金）～1/24（水）	5 2（隊）	1 8 5		
	1/23（火）～1/28（日）	5 2（隊）	1 8 4		
消防防災ヘリ（1機） ・車両	1/3（水）～1/5（金） 1/11（木）～1/14（日）	2	8	兵庫県・神戸市	石川県内

5 機材等の支援

機材	派遣期間（予定含む）	台数	人数	派遣元	派遣先
給水車等	1/3（水）～1/19（金）	のべ8	のべ17	神戸市、豊岡市、 西宮市、加古川市 （派遣順）	穴水町
	1/18（木）～1/25（木）	2	4	姫路市	
	1/19（金）～1/26（金）	2	3	丹波市	
トイレカー	1/7（日）～	1	2	南あわじ市	珠州市
廃棄物運搬・収集作業車	1/16（火）～1/24（水）	3	15	神戸市	珠州市、能登町
移動式ランドリー	1/23（火）～	1	11	養父市等	珠州市



給水車（姫路市）

【1/18に穴水町へ派遣】



自走式水洗トイレカー（南あわじ市）

【1/7に珠州市へ派遣】



廃棄物運搬・収集作業車（神戸市）

【1/16に珠州市・能登町へ派遣】



移動式ランドリー（養父市）

【1/23に珠州市へ派遣】

6 その他（県の支援状況等）

1 公営住宅の提供

県全体で329戸の公営住宅を提供

○ 県営住宅

- ・提供戸数 60戸（今後、状況に応じて順次追加）
- ・入居期間 原則6か月以内
（住宅再建に時間が必要な場合は、当面最長2年まで延長可）
- ・問合せ・申込先 兵庫県まちづくり部公営住宅管理課（078-230-8459）

1/24現在の問合せ数：13件



○ 市町営住宅

- ・県内33市町で合計269戸の市町営住宅を提供（1/23現在）
- ・入居決定3戸（神戸市2戸、小野市1戸）（1/23現在）

2 見舞金の贈呈

- ・見舞金額 1,000,000円
- ・相手方 石川県
- ・贈呈方法 石川県と今後調整の上、贈呈

Ⅲ 「オールひょうご」での官民連携した総合的な支援

● 令和6年能登半島地震への義援金の募集

兵庫県と兵庫県議会、地方4団体が中心となり、民間団体の協力を得て、「令和6年能登半島地震兵庫県義援金募集委員会」を設立し、**被災者支援のための義援金を募集**

- ・ 募集期間：令和6年1月4日（木）～4月30日（火）
- ・ 募集方法：口座振込、クレジットカード等又は募金箱

口座：三井住友銀行	兵庫県庁出張所	（普通：3294602）
みなと銀行	本店営業部	（普通：2019118）
但馬銀行	神戸支店	（普通：9885280）
名義：令和6年能登半島地震兵庫県義援金募集委員会		

- ・ 義援金使途：令和6年能登半島地震の被災者支援に充当

1/24現在の義援金額：57,226,487円

※構成団体（計14団体・順不同）

兵庫県、兵庫県議会、兵庫県市長会、兵庫県市議会議長会、兵庫県町村会、兵庫県町議会議長会、日本赤十字兵庫県支部、兵庫県共同募金会、兵庫県社会福祉協議会、神戸新聞厚生事業団、兵庫県商工会議所連合会、兵庫県商工会連合会、株式会社ラジオ関西、株式会社サンテレビジョン

被災地への今後の支援

阪神・淡路大震災の経験や教訓、これまでの被災地支援の経験を活かし、被災地に寄り添った**兵庫県**ならではの**息の長い支援**を、**市町と一体となって実施**

1 現時点のニーズへの対応

- ・ 現地連絡所を通じた状況の把握
- ・ 他の支援団体との連絡調整
- ・ 避難所運営支援等の継続
- ・ 救急・救助活動支援
- ・ 学校再開支援の継続
- ・ 災害廃棄物処理支援の継続
- ・ 道路等被害状況の把握
- ・ 建物被害認定調査の支援



- ・ **市町と連携し、ローテーションにより珠洲市への職員派遣を継続**
- ・ **り災証明発行に必要な家屋被害認定調査支援職員の派遣**
(先遣3名) ※1/24～、(市町12名) ※1/25～

2 今後、想定されるニーズへの対応

- ・ 応急仮設住宅の建設
- ・ 土木施設、農地・農業用施設
災害復旧の支援
- ・ 被災者のこころのケア
- ・ ボランティア支援
- ・ 各種手続業務等支援 等



- ・ **応急仮設住宅建設支援職員の派遣(4名)※2/12～**
(石川県)
- ・ **石川県DPAT調整本部(石川県庁内)支援(加藤兵庫県こころのケアセンター長ほか2名) ※1/23～1/25**
- ・ **珠洲市社会福祉協議会への職員派遣(2名)※1/22～1/27(予定)**
- ・ **災害ボランティアへの支援の拡充**
 ※その他支援要請に応じて対応

○更に、復旧・復興計画策定に係る知見の提供を検討